

第3回 福島県の再造林推進を考えるシンポジウム（開催のご案内）

趣旨

森林の多面的機能を持続的に発揮させつつ森林資源の循環利用を推進するとともに、二酸化炭素の吸収源として、伐ったら植える、主伐後の再造林を確実に行うことは極めて重要です。このため全国各地で再造林に対する取り組みがなされています。

3回目の今年については、福島県内で取り組まれている様々な取り組み事例等を紹介しながら、再造林の意義や取り組み方法等について考える機会とします。

開催日時 令和7年10月23日(木) 13:30～16:00

場 所 コラッセふくしま 多目的ホール A・B（福島市三河南町1-20）

テ ー マ 伐った山には 木を植えよう！！

～伐ったあと、放置してしまっ、本当にいいの??～

基調講演 花粉症対策と林業のこれから ～福島県の林業への期待～（仮題）
森林総合研究所 関西支所 地域研究監 倉本恵生 氏

事例報告

- ①特定母樹による種子生産（福島県林業研究センター）
- ②下刈り省力化・効率の試み（協同組合ウエル造林）
- ③新しい林業への取組（株式会社サンライフ）
- ④コウヨウザン等成長の早い樹種植栽の試み（遠野興産）

パネルディスカッション

- ・上記出演者
- ・星 比呂志 氏 国立研究開発法人森林研究・整備機構フェロー
（コーディネーター）
- ・長野 麻子 氏 ((株)モリアゲ)

主 催 福島県の再造林を考える会

（福島県森林組合連合会、福島農林種苗農業協同組合、福島県素材生産協同組合、協同組合ウエル造林、福島県木材協同組合連合会）

参加費 無料

ポスターセッション

○矢大神国有林のエリートツリー試験地について

福島森林管理署 森林整備官 高瀬 真里

○

後 援

関東森林管理局、森林総合研究所、福島県

◎参加申し込み方法

WEB 又は FAX にてお申し込みください。

(WEB 申込用 QR コード)



協和木材 HP から申し込みできます。

「協和木材」で検索

(FAX 申込用)

FAX：0247-43-0080

※FAX 申込される方は、氏名、所属、参加人数を記載して（様式は任意）送信してください。

◎問い合わせ

担当：富永（協同組合ウエル造林）

電話：0247-43-0117

メール：s.tominaga@kyowamokuzai.co.jp